

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2026 年 5 月 28 日作成 第 1.0 版

研究課題名	院外心停止患者の総救急搬送時間短縮を目的としたモデル作成に関する観察研究
研究の対象	令和 6 年 10 月から令和 7 年 9 月の間に、広島県において院外心停止のために救急搬送を受けた患者さんのうち、救急要請時に 18 歳以上である方を対象とします。
研究の目的	現在の救急医療は市町村単位を元にした医療圏を前提に計画されています。しかし、道路交通網の発展による移動時間の変化は必ずしも反映できていません。特に 1 分 1 秒を争う院外心停止患者さんの救急搬送における、最適な医療圏について検証することを目的としています。
研究の方法	すでに登録されている救急搬送記録から情報収集を行います。既に救急搬送が終了している情報になり、個人が特定できないよう加工した情報になりますので、対象となる方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 7 月 7 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日 情報の利用、提供を開始する予定日：西暦 2026 年 7 月 7 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の項目	【情報】救急搬送記録から以下の情報を収集します。 ・ 背景情報：年齢区分（例 70 歳代）、性別、初期心電図波形 ・ 位置情報：救急要請が行われた大まかなエリア（管轄する消防署毎のエリア） ・ 医療情報：救急隊による特定行為の有無 ・ 救急搬送時系列：救急要請時刻や現場出発時刻、病院到着時刻など（年月日は含みません） ・ 搬送先医療機関
試料・情報の授受	本研究では、「研究組織」に記載されている「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から上記の情報の提供を受けて実施します。「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から提供を受ける際は、情報を USB に保存し、パスワードをかけた状態で追跡可能な方法で郵送されます。情報は、本学で少なくとも 5 年間保管しますが、本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究期間に提供する可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。廃棄する際は、情報は復元できない方法で廃棄します。

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

個人情報の管理	本研究では、研究責任者および研究分担者は、個人情報を特定することが不可能な状態でデータ供与を受け、研究用の番号（識別コード）で管理されます。 「既存情報の提供のみを行う機関」においても、対象者を特定することができる個人情報を管理する表は作成および保有しないため、当機関へ個人を特定できる情報が提供されることはありません。
試料・情報の管理について責任を有する者	本学の個人情報の管理責任者は理事長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学 医学群 データサイエンス研究科 後藤 匡啓
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。本研究は、公益財団法人 日立財団 第 57 回倉田奨励金「実交通時間に基づいた都市サービス圏の最適化設計手法に関する研究」への研究費を用いて行います。 本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学 医学群 データサイエンス研究科 研究責任者：後藤匡啓 【既存情報の提供のみを行う機関と責任者】 広島県 健康福祉局 健康危機管理課 責任者：小山智士
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで情報の提供を受けます。本学で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。	
問合せ先： 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学 データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 （研究責任者）後藤 匡啓 （問い合わせ担当者）前澤 俊憲 電話番号：045-787-2311（代表）	